❸ 制度の概要

神戸港では新・港湾情報システム「CONPAS」の<mark>導入促進支援</mark>を実施しています。CONPAS は**コンテナターミナルのゲート前混雑解消**やトレーラーのターミナル滞在時間短縮を図り、 港湾物流の効率化を実現するシステムです。

2024年9月より**PC-18コンテナターミナル**で運用を開始しており、さらなるCONPAS普及率向上を図るため、**自社システム改修費を補助**する制度を拡充しました。

■ 支援内容

□ 海運貨物取扱業者

自社システムとCONPASの情報連携改修費

最大800万円

補助率: 2/3以内

□ ターミナル運営事業者

システム改修及びサーバ設置費用

最大800万円

補助率: 2/3以内

□貨物自動車運送事業者

自社システムとCONPASの情報連携改修費

最大800万円

補助率: 2/3以内

◎ 対象となる取組

【システム改修要件】

- □ CONPASとのシステム間情報連携
- □ 既存自社システムの改修作業
- □ サーバ設置 (ターミナル運営事業者)

【対象外事項】

□ 他港での同様補助金受給事業者は対象外

₩ 対象者

- □ 神戸港のコンテナターミナルを利用する海運貨物取扱業者
- □ 神戸港のコンテナターミナル運営事業者
- □ 神戸港を利用する貨物自動車運送事業者

♀ 採択率向上のポイント

- □ **事前システム設計**: CONPAS連携仕様を詳細に検討し具体的改修計画を策定
- □ 効率化効果の明確化: 定量的な効果測定と投資対効果を明示
- □ 運用体制整備:システム改修後の運用体制と継続的利用計画を具体化
- □ 技術的実現性:既存システムとの親和性と改修の技術的妥当性を証明

些 戦略的分析

【神戸港の競争力強化戦略】

- □ デジタル港湾実現への重要な第一歩として位置づけ
- □ 阪神港全体での物流効率化と国際競争力向上
- □ 港湾関連事業者のDX推進を加速する起爆剤

【補助金活用戦略】

- □ 早期申請による確実な補助金獲得を推奨
- □ システム改修と業務効率化の同時実現
- □ 他港との差別化要因としてCONPAS活用を強化

に 阪神港コンテナ取扱量推移



神戸港実績(2019-2023年): 年間約290万TEU安定推移 CONPAS効果: ゲート前待機時間30%短縮目標

⇔ システム改修分野

事業者種別	主な改修対象システム
海運貨物取扱業者	コンテナ管理、配送計画システム
ターミナル運営	ゲート管理、荷役スケジュール
貨物自動車運送	配車管理、運行管理システム
共通基盤	API連携、データ交換機能

♪ 専門家活用のススメ

- □ システム設計支援: CONPAS連携仕様に精通した専門家の活用
- □ 申請書作成支援:補助金申請実績豊富なコンサルタントとの連携
- □ 技術的検証: 既存システムとの適合性評価と改修計画策定

▶ 必要書類とチェックポイント

*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/9/10作成】

提出書類	チェックポイント
補助金交付申請書	□ <mark>様式第1号</mark> を使用し記入漏れなし □ 押印と代表者署名を確認
事業計画書	□ CONPAS連携の <mark>具体的内容</mark> を明記 □ 実施予定時期と場所を具体化
収支予算書	□ 対象経費の詳細内訳を記載 □ 補助率2/3の計算確認
仕様書・見積書	□ システム改修の技術的詳細 □ 複数業者からの相見積もり
対象者証明書類	□ 事業者登録証明書類の添付□ 神戸港利用実績の証明

曲 申請スケジュール

● 事前準備期間

システム改修仕様の検討とベンダー選定に1-2ヶ月程度。 CONPAS連携要件の詳細確認が重要。

♦ 申請受付

随時受付(事業開始30日前まで)

書留郵便による紙での提出が必須。 電子メールやファクシミリは受付不可。

▲ 審査期間

申請受理後約2-3週間程度

♦ 交付決定通知

審査完了後、速やかに通知

事業実施・完了報告

交付決定後事業開始

完了後30日以内に実績報告書提出

❸ 問い合わせ

制度詳細 https://hanshinport.co.jp/

申請窓口 阪神国際港湾株式会社

事業開発部事業開発課

〒651-0087 神戸市中央区御幸通8-1-6 神戸国際会館20階

TEL: 078-855-2240

※お問い合せは制度詳細ページよりお願いいたします。